

# ご自由にお持ちください

# 歯っとなとPepper

第42号  
NO.2  
2019.7.1

日本大学松戸歯学部付属病院だより  
間違い探しの答えを当てて景品をもらっちゃおう!  
(詳しくはP.4をご覧ください)

**間違い探し** 正解者の中から、先着10名様に景品を差し上げます。

- ★2枚の写真にある違う部分を見つけてください。全部で8カ所あります。
- ★正解がわかった方は、本用紙の違っている部分に○をつけ、1階総合受付Iカウンターにお持ちください。景品と交換させていただきます。
- ★景品交換の際にお名前をご記入いただきます。
- ★おひとりさま1回限りです。



### インプラント治療説明会のご案内

(令和元年8月～9月)  
インプラント(人工歯根)についての説明会を実施しております。  
○**集合場所** 1階ロビー(テレビ前)  
会場は別の場所になります。  
○**参加費** 無料

開催日	曜日	開始時間
8月7日	水	午後2時
8月19日	月	午前10時
8月29日	木	午前10時
9月7日	土	午前10時
9月16日	月	午前10時
9月26日	木	午後2時

※10月以降の予定については、本院ホームページにてご確認ください。

発行責任者: 病院長 松島 潔  
編集責任者: 岡部 達  
発行元: 日本大学松戸歯学部付属病院  
〒271-8587 千葉県松戸市栄町西2-870-1  
TEL: 047-360-7111  
ホームページアドレス  
<http://www.mascad.nihon-u.ac.jp/hospital>

● **編集委員** ●  
北川 剛至, 小峯 千明, 濱野 美緒, 目澤 優, 末光 正昌,  
村岡 宏隆, 小松崎康文, 島田 敦子, 竹浪沙耶果, 渡部 敦,  
湊 真理子

● **編集後記** ●  
今年も病院1階のパーティオで七夕の展示をし、短冊をお願いを書いていただきました。皆さんの願いが叶いますよう委員一同、心をこめて飾りつけをしました。新しい企画や本誌の記事に関するご意見・ご要望・アイデアなど、何でもかまいませんので、お気軽に総合受付Iの受付職員までお申し付けください。



### 初診受付時間

【平日】 午前9:00～午前11:00  
【土曜日】 午前9:00～午前10:00

※土曜日に小児歯科, 矯正歯科, 顎関節・咬合科, 口・顔・頭の痛み外来, 医科以外を受診される場合, 紹介状(診療情報提供書)を持参の方のみ受付となりますので, ご来院の際はご注意ください。

### 再診受付時間

【平日】 午前9:00～午後3:30  
【土曜日】 午前9:00～正午12:00

### 入院患者さんへの面会時間

【平日・土曜】 午後3:00～午後8:00  
【日曜・祭日】 午後1:00～午後8:00

### 子どもが描く・歯にちなんだ絵

第二十七回松戸歯学部歯科川柳大賞・入賞  
入賞 歯みがきと 笑って見せて 素敵な歯  
入賞 歯みがきを 味方につけて 丈夫な歯  
入賞 歯みがきこう 未来の歯の数 今きまる  
松戸市 松戸聖子さん  
応募作品二十二点



大賞 そうたくん (4さい)



入賞 ひかりちゃん (6さい)



入賞 ひろとくん (4さい)

### TOPICS トピックス

- 表紙 子どもが描く・歯にちなんだ絵
- 〃 第27回川柳
- 〃 病院からのお知らせ
- P2 診療科案内 □・顔・頭の痛み外来
- 〃 看護の日
- 〃 管理課より
- P3 はなしか歯医者さんの独りごと
- 〃 知覚過敏(原因編)
- P4 間違い探し
- 〃 インプラント治療説明会のご案内
- 〃 編集後記

### 病院からのお知らせ(夏期一斉休診について)

夏期一斉休診日  
8月13日(火)～  
8月15日(休)  
※8月17日(土)・31日(土)の診療時間は9時～17時となります。

2019年8月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

赤字が休診日となりますので、ご来院の際はご注意ください。



## 診療科案内

## 口・顔・頭の痛み外来

日本大学松戸歯学部付属病院のホームページやパンフレットで「口・顔・頭の痛み外来」という名前を見つけたことはありませんか？

当外来では顎関節症や、原因が目に見えない痛みを有する患者さんの診療を主に担当しております。このような痛みに対しては、歯科医師のみの治療では解決できない症例が多く、医科と連携した治療が必要となることがあります。「口・顔・頭の痛み外来」は、患者さんがさまざまな専門医の診察を受けるために複数の病院に通院しなければならない現状を打開することを目的として、口腔顔面痛、口腔外科、顎関節、耳鼻咽喉科、脳神経外科の専門医を一つの外来に配置しました。これにより患者さんが一つの外来で複数の専門医による治療を受けられる環境を構築しました。

当外来は、年間に約1,000人の初診患者さんが来院しております。患者さんの多くは「口を開けると痛い」、「顎から音が鳴る」といった顎関節症の症状を訴えて来院します。最も多い訴えである「口を開けると痛い」という症状は、口を開閉するときに働く筋肉（咀嚼筋）の筋痛（肩こりのような症状）が原因である場合が多いです。当外来では顎関節症の国際的な診断基準であるDC/TMDの認定コースを受講した先生が多く在籍しておりますので、国際的な基準に沿った診査を行っております。

また、見た目は全く問題ないのに舌にピリピリとした慢性的な痛みを有する舌痛症の患者さんも当外来で対応しております。診療は当外来の基準

に沿った検査等を行っております。他に口・顔・頭の領域に生じる神経痛や慢性化した痛みを有する患者さんの治療にも対応しております。

「口・顔・頭」の痛みでお困りの方、ぜひ主治医の先生にご相談ください。



## 看護の日

「看護の日」は、近代看護の礎を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ5月12日に制定されました。本院では17日に恒例のイベントとして看護師と管理栄養士が、血圧測定、体脂肪測定、看護相談、栄養相談を行いました。今年は230名を超える患者さんに参加していただきました。生活習慣病についての相談が増加傾向にあり、予防医療に対しても関心が高まっていることがうかがえました。本イベントを通じて患者さん

の健康に対する意識の向上に繋がるとともに、看護の心が育まれるきっかけとなれば幸いです。ご参加いただきありがとうございます。ありがとうございました。



## 管理課より

管理課(事務室)は病院棟1階にあります。患者さんにはあまりなじみがないと思いますが、病院事務長以下66名の大所帯となっており、コールセンターや各診療科の受付も含め、患者さんに接する業務から裏方の業務まで、医療に関する事務を1階から4階の幅広い部署で行っています。普段の業務で接する機会が多いのは患者さん、医師、歯科医師、医療技術部門、学生や研修医です。すべての事務を引き受けてさまざまな事態に対応するため、他職種との連携は欠かせません。

患者さんや医師・歯科医師等から寄せられる問い合わせや要望に答え、いろいろな行事の準備などを通じて、病院全体が安全で円滑に運営されるように影から支えているのが管理課です。来院した患者さんやご家族の方が安心して診療を受けていただけるよう、他職種と協力しながら事務的支援を行っています。毎日、明るい笑顔と元気の挨拶で病院を利用される皆さんに寄り添えるよう取り組んでいきますので、よろしくお願いたします。

## はいしゃ はなしか歯医者<sup>はいしゃ</sup>の独りごと 第17話 インプラント入れるならトシ取っちゃいけねえ!?



落語立川流：立川抜志  
松戸歯学部卒(5期生)

インプラント治療ってのも、だいぶおなじみになりました…。

アタシがこの業界に入った40年前は、ずいぶんアヤしいモンでしたが、今はずいぶんしっかりしまして、安心して受けられる治療になりました。

でもやっぱり、骨の中に金属の棒をねじ込むんですから大変難しい…。

テクニックの難しさだけではなく、受け手の状態にもすごく左右されます…。

例えば、糖尿病とか心臓病とか、身体に問題があったり、お口の中、骨の状態とか、他のところに生えてる歯の状態、特に歯周病の場合、ものすごく単純に言っちゃうと、歯周病菌がインプラントに感染する、みたいなことが起こってダメになっちゃうんです…。

ですから、インプラント治療の前には厳しいチェックが必要です。

全身的にもお口の中にしても、しっかりさせてからインプラント治療が始まるんです。

良い条件がそろわないとコワくてそんなモン入れられませんですよ！

さて、隅々まで準備がそろいまして、インプラントが無事に入り、そこに歯も作った！さあ、おめでとう…なんですけど、ここからが重要なんですね！

インプラントを入れるための条件は、それを保つための条件でもあるわけですので、ここから病気が始まってしまえば、インプラントに障りますのできちんと管理をしなくちゃですよ！それには完璧なお手入れが必要なんですな。

きっちり歯ブラシをあてて、健康に気を付けて病気にならないようにして…。

でも自分独りじゃできないでしょ？だから定期健診!!!ちゃんと通ってくださいね！

まさにアンチエイジングの極み！トシ取ってる場合ではありません！

## 冷たいものを飲むと歯がしみるのですが… コレってむし歯ですか？(原因編)

冷たいもので歯がしみるのはむし歯の典型的な症状として挙げられます。しかしながら、歯にむし歯がなくても冷たいもので歯がしみるという症状が出る場合があります。それが知覚過敏と呼ばれるものです。

歯の大部分は象牙質という組織で構成されています。象牙質には象牙細管というパイプのような構造があり、象牙質が露出するとその象牙細管を通して歯髄の神経が刺激され痛みが生じます。象牙質の痛みは外からの刺激によって生じる2~3秒以内の鋭い深い痛みです。外からの刺激とは、食事や飲料などによる熱刺激や、甘い、酸っぱいといった化学的刺激、あるいは物理的な圧迫による機械的刺激があります。

象牙質の露出はむし歯により歯が溶けてしまい起こることが一般的ですが、む

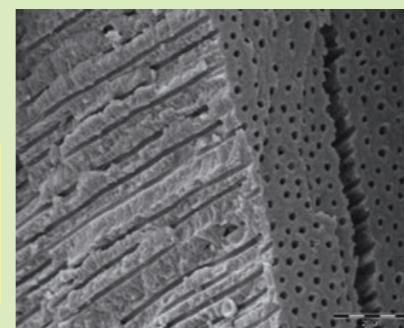
し歯以外にも歯が削れたり、飲食物等の酸によりエナメル質が溶けたり、また歯肉が下がって歯根(歯の根っこ)が口腔内へ出てくることでも起こります。こうなると歯にむし歯が存在していないのに歯がしみるという症状を認めることになり、このことを知覚過敏と言います。

むし歯がなくても歯がしみるという知覚過敏の症状を持つ人は多くいらっしゃいます。しかしながら、歯がしみるという症状が、むし歯によるものかそれとも知覚過敏によるものなのかを患者さん自身が判断するのは非常に難しいものです。

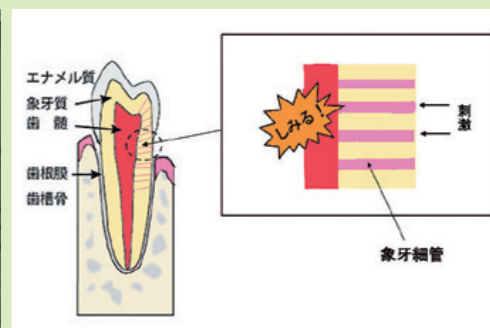
もし気になるような症状がある場合には必ず歯科医師による診察を受けることをお勧めします。

### 知覚過敏を起こしやすい習慣

- ・歯ぎしりや噛みしめ
- ・間違った歯ブラシの使用
- ・酸味の強い食品の摂りすぎ



象牙細管の電子顕微鏡写真



知覚過敏の模式図